

東京大学大学院人文社会系研究科アジア文化研究専攻中国語中国文学専門分野専任講師募集要項

職名及び人数	専任講師 1名
契約期間	令和7年4月1日 ～ 令和12年3月31日
更新の有無	更新しない。
試用期間	採用された日から14日間
就業場所	大学院人文社会系研究科・文学部（東京都文京区本郷7-3-1） 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
業務内容	東京大学大学院人文社会系研究科・文学部で行う学部・大学院の中国語および中国文化関連授業科目を担当し、学生・院生指導、その他大学、文学部ならびに研究室の運営を行う。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
就業時間	専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了／34万円～ 諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則 55,000 円まで）の他、本学の定めるところによる
加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
応募資格	（1） 博士号を有すること。またはそれと同等以上の学力を有すること。 （2） 上記業務内容に関する優れた業績を有すること。 （3） 中国語を母語とし、学内業務に必要な日本語能力を有すること。 （4） 令和7年4月1日に着任できること。
提出書類	（1） 履歴書（写真貼付、書式自由、住所、電話番号、メールアドレスを記載すること） 1通 （2） 研究業績一覧表（論文、著書等） 1通 （3） 上記（2）で記載した研究業績のうち主要業績（コピーでも可） 3点 なお、中国語で発表した業績を1点は含めること。 提出する3点については、研究業績一覧表に丸印を付すこと。 （4） これまでの研究概要と今後の教育・研究に関する抱負（日本語による。1000字程度） 1通 （5） 応募者の業績と人物について問合せ可能な東京大学の教授もしくは准教授 1

	名の氏名、所属部局、連絡先（メールアドレス）を明記すること。
選考方法	書類による選考の後、オンラインによる面接等による選考を行うことがある。
書類提出先	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院人文社会系研究科中国語中国文学研究室 宛 （封筒の表に「中国語中国文学専門分野専任講師応募」と朱書き、簡易書留にて送付すること。）
応募締切	2024年8月30日（金曜日）（必着）
問い合わせ先	東京大学大学院人文社会系研究科中国語中国文学研究室 鈴木将久 E-mail : msuzuki_at_l.u-tokyo.ac.jp （メールを送信する際は_at_を@に直してください）
募集者名称	国立大学法人東京大学
受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募書類は返却しません ・ 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・ 「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・ 産前産後の休暇及び育児休業の取得や、介護休業の取得など、研究活動を中断していた期間がある場合は、その事情を応募書類等の末尾に記述していただいても構いません。 ・ 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。